

「たまりん」利用者増加へ対策は



小林 一幸



町長

プロジェクト会議を 立ち上げ検討

質問 玉村町乗合タクシー「たまりん」の利用者増加への具体的対策や事業の抜本的な見直しについて問う。

答弁 町長 広報たまむら4月号で再編の告知を行うとともに、意見募集を行っている。役場内の関係課で組織するたまりん再編についてのプロジェクト会議を立ち上げ、町民が利用しやすいたまりんについて、考え方を検討・整理する予定である。

質問 近隣市町の巡回バス等との乗り継ぎ連携の取り組みは。

答弁 町長 現在のところ、自治体同士でのダイヤの調整などはしていない。なお、バス利用者の利便性を向上させるため、群馬県が事業主体となり、県下全域で路線バスやコミュニティバスのオープンデータ化事業が進められており、年末には、インターネット上で路線バス等の乗り換え検索

を行えるようになる予定である。**生活支援体制整備事業**について

質問 玉村町生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体（第一層協議体）の取り組み状況は。

答弁 町長 平成28年2月に発足し、地域住民や各団体の代表者などが主体となり、住民相互の支え合いや、地域の課題を解決する方法について、協議・検討を行っている。さらに今年度は、より地域生活に密着した支え合いの地域づくりを目指す話し合いの場である地域支え合いネットワーク会議（第二層協議体）を小学校区単位で設置していくことを目指している。

質問 協議体の取り組みについての町民への広報活動は。

答弁 町長 会議や研修会等で周知しているが、十分に



地域課題や解決方法を協議する第一層協議体

は言えない部分がある。今後は広報等を利用しながら、支え合い活動が活発になるよう、効果的に発信していく。

こんな質問もしています
・買ひ物弱者対策について

公用車にドライブレコーダーを



浅見 武志



町長

全公用車への設置は 今後研究

質問 町は、犯罪抑止対策として、各小学校区や県立女子大学周辺に防犯カメラを設置し、防犯環境の高度化を図っているが、町全体の防犯対策としては不十分に見える。

答弁 町長 防犯カメラは1基60万円ほどだが、ドライブレコーダーは1台2万円程度だ。町が所有する車にドライブレコーダーを設置し、「ドライブレコーダー設置」「動く防犯カメラ作動中」のステッカーを貼ることにより、犯罪抑止力につながるのではない

質問 町は、犯罪抑止対策として、各小学校区や県立女子大学周辺に防犯カメラを設置し、防犯環境の高度化を図っているが、町全体の防犯対策としては不十分に見える。

答弁 町長 近年、市町村が所有する公用車全車にドライブレコーダーを設置する自治体も見受けられるようになってきている。

設置目的は、公用車の交通事故発生時の責任の明確化を図りつつ、ドライブレコーダーが作



ドライブレコーダー設置予定の青パト車

動中である旨を車両に表示することで、街中での犯罪発生抑止や、事件・事故が発生した際に、記録データを警察の捜査に役立てることにしても期待されている。

当町においても、消防署に配備している救急車及び指令車に既に設置されている。

今後については、環境安全課で管理している青色パトロール車と交通指導車へのドライブレコーダー設置を検討するとともに

に、全ての公用車への設置についても研究していきたいと考えている。

質問 給食の配送車や普段から町内を巡回する機会の多い公用車についても、順次ドライブレコーダーを設置すべきと思うが。

答弁 町長 防犯や交通事故対策等については、時代の変化とともに、対応を変えていかなくてはいけないこともある。価格の問題もあるので、議員の意見も参考に、今後検討していきたい。

こんな質問もしています
・花火大会の運営について